

家庭学習の手引き（保護者用）

松阪市立松江小学校

保護者のみなさまへ

家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身につけるため、また、自ら学ぶ習慣を身につけるためにとっても大切なことです。この手引きを参考にさせていただきながら、子どもたちがより充実した家庭学習を進めていくことができるよう、ご家庭でもご協力をよろしくお願いします。

(1) 家庭学習の目的

- ① 学習を習慣化する。
- ② 学習内容を定着させる。
- ③ 学習意欲を育てる。



(2) このようなかかわりを！

- ① 学習しやすい環境づくりを！
テレビを消し、机の上を整とんする。
- ② 規則正しい生活リズムを大切に！
テレビ・ゲームなどは、時間を決める。
早寝・早起き・朝ご飯を実行する。
- ③ 子どもの姿を見守り、励ましを！
温かく見守り、がんばったときには、ほめる。

※ていねいにできているか、間違えているところはないかなど、時間が許せるときには、ぜひ、子どもの学習したプリントやノートを見て、声をかけてやってください。

1年生・2年生は、

毎日20分～30分、落ち着いて学習する習慣を身につけることが大切です。

- ①学習しやすい環境づくりをお願いします。
- ②最後までやり通すよう働きかけてください。
- ③終わったら、ほめてやってください。



3年生・4年生は、

毎日40分～50分、自分から机に向かう習慣を身につけることが大切です。

- ①学習しやすい環境づくりをお願いします。
- ②自分から机に向かうよう、そして、自主学習にも取り組むよう、励ましの言葉や温かい言葉がけをお願いします。
- ③がんばったときには、しっかりとほめてやってください。



5年生・6年生は、

毎日60分～70分、自分で目標を立てて学習する習慣を身につけることが大切です。

- ①学習しやすい環境づくりをお願いします。
- ②まちがったこと、苦手なことにもねばり強く、あきらめないで取り組むよう、アドバイスををお願いします。
- ③目標を決めて努力できるよう、温かく見守りながら、ほめたり励ましたりしてやってください。

家庭学習の手引き(児童用)

1年と2年のみなさんへ

まい日、20分～30分は
べんきょうをしましょう。

<べんきょうのやくそく>

- ・テレビをけしましょう。
- ・えんぴつを正しくもち、よいしせいでべんきょうしましょう。
- ・ていねいに字を書きましょう。



<べんきょうのしかた>

- ①はじめに、学校のしゅくだいをしましょう。
- ②時間があまったら、ほかのべんきょうをしましょう。

たとえば、

- ・テストやプリントのまちがえたところをもういちどする。
- ・ならったかん字をもういちど書く。
- ・きょうかしょやドリルのけいさんをもういちどする。
- ・今日、学校でならったことを思い出し、わかったことや考えたことをノートに書く。
- ・明日、習うところを声に出してよむ。
- ・につきを書く。
- ・いろいろな本をよむ。



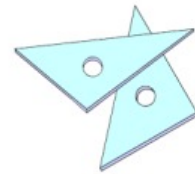
おわったら、あすのじゅんぴをしましょう。

3年と4年のみなさんへ

毎日、40分～50分は
勉強をしましょう。

<勉強のやくそく>

- ・テレビを消して、集中してやりましょう。
- ・何時まで勉強するか、時間を決めてやりましょう。
- ・ていねいに字を書きましょう。



<勉強のしかた>

- ①はじめに、学校の宿題をしましょう。
- ②できるだけ、自主学習をしましょう。

たとえば、

- ・テストやプリントのまちがえた問題をもう一度する。
- ・習った漢字の練習をする。
- ・教科書やドリルの計算問題をもう一度する。
- ・今日、学校で習ったことをふり返り、わかったことや大事なことをノートにまとめる。
- ・明日、習うところを音読する。
- ・読んでわからない漢字や言葉の意味を辞典で調べる。
- ・日記を書く。
- ・いろいろな本を読む。



終わったら、明日のじゅんぴをしましょう。

5年と6年のみなさんへ

毎日、60分～70分は
勉強をしましょう。

<勉強の約束>

- ・テレビを消して、集中してやりましょう。
- ・むずかしい問題も、あきらめないで最後までがんばりましょう。
- ・ていねいに字を書きましょう。



<勉強のしかた>

- ①はじめに、学校の宿題をしましょう。
- ②宿題が終わったら、自主学習をしましょう。
たとえば、
 - ・テストやプリントのまちがえた問題をもう一度する。
 - ・習った漢字の練習をする。その漢字を使って、熟語や短文を作る。
 - ・教科書やドリルの計算問題をもう一度する。
 - ・今日、学校で習ったことをふり返り、わかったことや大事なことをノートにまとめる。
 - ・明日、習うところを音読する。
 - ・読んでわからない漢字や言葉の意味を辞典で調べる。
 - ・気持ちや考えを整理して日記を書く。
 - ・いろいろな本や新聞などを読む。



終わったら、明日の準備をしましょう。